# Cisco Nexus 9336C-SE1 スイッチ

最初に読んでください

## 目次

はじめに	. 2
対象範囲	. 2
サービスの位置付け	. 2
サポートされている機能	. 3
Cisco Nexus Dashboard のサポート	. 4
ソフトウェアリリース	. 5
プラットフォーム ハードウェア	. 5
関連リソース	. 5
マニュアルに関するフィードバック	. 5
法的情報	. 5

#### はじめに

Cisco Nexus™ 9336C-SE1 スイッチは、1 RUフォーム ファクタの最先端の Cisco One ASICに基づいた固定 Cisco Nexus 9000 プラットフォームに属します。このプラットフォームは、高いパフォーマンスを実現するよう設計された最新のシステム アーキテクチャの上に構築されており、スケーラビリティが高いデータセンターと成長する企業のニーズの変化に対応します。

日付	説明
2025年8月15日	このドキュメントが利用可能になりました。

#### 対象範囲

このドキュメントでは、Cisco Nexus 9336C-SE1 スイッチの現在のソフトウェア機能の概要を示します。

### サービスの位置付け

Cisco Nexus 9336C-SE1 スイッチは、36 個の QSFP28 ポートをサポートし、Cisco Silicon One ASIC を使用します。Cisco Nexus 9336C-SE1 は、高度な Cisco Silicon One テクノロジーで構築された、データセンターアーキテクトおよび企業ネットワーク プロフェッショナル向けに、強力な固定ポートの 1RU トップオブラック スイッチです。40/100 Gbps の速度をサポートする 36 個のポートと 10/25 Gbps までの回数変更可能ブレークアウトオプションにより、高帯域幅幅容量、堅牢なレイヤ 2/3 の拡張性、およびインテリジェントなバッファリングを提供して、ダイナミック、仮想化環境、および自動化されたデータセンター環境をサポートします。Nexus 9336C-SE1 は、最新のハイブリッド クラウドクラウドストラクチャとポリシー主導型の展開向けに最適化された、安全性、アジャイル、プログラマブルなネットワーク ファブリックを実現します。

## サポートされている機能

Cisco NX-OS リリース 10.6(1)F 以降、Cisco Nexus 9336C-SE1 スイッチでは次のソフトウェア機能がサポートされています:

機能タイプ	説明
ネットワークインターフェイスと速度	<ul> <li>100G、40G</li> <li>ブレークアウト: 4x10G、4x25G、2x50G</li> <li>L3 ルーテッド、ルーテッドサブ (ネイティブおよび PC)</li> <li>SVI のサポート</li> <li>VLAN、アクセス、トランク</li> </ul>
L2	<ul> <li>DHCP リレー</li> <li>QinQ</li> <li>SVI のサポート</li> <li>UDLD</li> <li>ポート チャネル (PC) 、vPC</li> <li>ELAM</li> <li>ICAM</li> <li>RSTP のシスコ独自のバージョンです。MSTP</li> <li>LACP、LLDP</li> </ul>
ユニキャスト回送/L3(IPv4 および IPv6)	<ul> <li>BGP、OSPF、EIGRP、ISIS、BFD (シングル ホップ)、VRF、RIP</li> <li>ECMP</li> <li>8192 ECMP グループ、512 ウェイ ECMP</li> <li>IP ダイレクト ブロードキャスト</li> <li>uRPF</li> <li>スタティックルーティング</li> <li>HSRP、VRRP</li> <li>IP アンナンバード (非SVI)</li> </ul>
マルチキャスト	<ul> <li>L2/L3 IPv4 マルチキャスト PIM (ASM、SSM)</li> <li>L3-Phy、PO、SI、SVI、vPC</li> <li>L2-PO</li> <li>IGMP スヌーピング</li> <li>フロー パスの可視性</li> <li>マルチキャスト ルートアライブ</li> <li>ヒットビット、ルート統計情報 (パケット、バイト)</li> </ul>
MPLS/SR	<ul><li>SR- MPLS アンダーレイ</li><li>SR- MPLS L3EVPN</li></ul>
QoS	<ul><li>分類およびマーキング</li><li>キューイングおよびスケジューリング</li><li>COPP、カスタム COPP</li></ul>
ネットワーク セキュリティ	<ul> <li>AAA、RADIUS、TACACS+</li> <li>入力 PACL</li> <li>入力および出力 RACL (IPV4/V6)</li> </ul>

機能タイプ	説明
	<ul> <li>SSH プロトコル バージョン 2</li> <li>SNMPv3</li> <li>PBR</li> <li>MACsec</li> </ul>
テレメトリとモニタリング	<ul> <li>SNMPv2</li> <li>ソフトウェアテレメトリ</li> <li>DME データ収集</li> <li>NX-API データ ソース</li> <li>Google     リモート プロシージャ コール (gRPC) トランスポートを介した     Google プロトコル バッファ (GPB) エンコーディング</li> <li>HTTP 経由の JSON エンコーディング</li> <li>sFlow</li> <li>gNMI サポート</li> <li>SPAN、SPAN on Drop、ERSPAN</li> </ul>
VXLAN	<ul> <li>VXLAN EVPN v4/6</li> <li>マルチキャスト/ IR</li> <li>TRMv4</li> <li>DSVNI</li> <li>マルチサイト エニーキャスト ボーダー ゲートウェイのサポート</li> <li>vPC および vPC ファブリック ピアリング</li> <li>NGOAM</li> <li>L3 物理ポートとファブリック アップリンクとしての L3PO</li> <li>TRMv4 の有無にかかわらず IGMP スヌーピング</li> </ul>
IPFM	<ul> <li>PTP - IEEE-1588v2 (BC サポート)、メディア プロファイル</li> <li>NBM の活用ケース</li> <li>ポリサー スケール</li> </ul>
プログラマビリティ	<ul> <li>Open NX-OS 自動化</li> <li>オープンでネイティブな YANG モデル</li> <li>NETCONF、RESTCONF、gNMI</li> <li>Python API</li> <li>TCL</li> <li>Cisco NX-API</li> </ul>
アップグレード	<ul><li>POAP</li><li>GIR</li><li>中断を伴う ISSU</li></ul>
ライセンス	● 適切な機能の Premier、Advantage、および Essentials ライセンス

## Cisco Nexus Dashboard のサポート

Nexus Dashboard(ND)は、ND 3.2(2) の外部ファブリックで Cisco Nexus 9364E-SG2-Q の管理と自動化を提供できます。

#### ソフトウェアリリース

#### 表 1 ソフトウェア リリース

NX-OS リリース	説明
10.6(1)F	リリース 10.6(1) は、 Cisco Nexus 9336C-SE1 スイッチのサポートを有効にする最初のリリースでした。

#### プラットフォーム ハードウェア

Nexus 9300 シリーズには、多くのスイッチ シャーシが含まれています。9300 シリーズ スイッチの完全なリストについては、 『Cisco Nexus 9000 シリーズ スイッチ インストールおよびアップグレード ガイド』を参照してください。

次のサイトに、現在入手可能な Nexus 93xxx シリーズ スイッチ、ライン カード、およびアクセサリを示します。これらのハードウェア製品の補足については、次を参照してください。

• Cisco Nexus 9336C-SE1 データシート

#### 関連リソース

- Cisco Nexus 9000 シリーズ スイッチの設置とアップグレード ガイド
- Cisco Nexus 9000 シリーズ スイッチ コンフィギュレーション ガイド
- Cisco Nexus 9000 シリーズ NX-OS 検証済みスケーラビリティ ガイド
- Cisco NextGen DCI ブループリント
- Cisco Optics-to-Device 互換性マトリックス

#### マニュアルに関するフィードバック

このマニュアルに関する技術的なフィードバック、または誤りや記載もれなどお気づきの点がございましたら、nexus9k-docfeedback@cisco.comまでコメントをお送りください。ご協力をよろしくお願いいたします。

#### 法的情報

Cisco および Cisco のロゴは、米国およびその他の国における Cisco およびその関連会社の商標を示します。シスコの商標の一覧は http://www.cisco.com/jp/go/trademarks でご確認いただけます。記載されているサードパーティの商標は、それぞれの所有者に帰属します。「パートナー」という言葉が使用されていても、シスコと他社の間にパートナー関係が存在することを意味するものではありません。(1110R)。

このマニュアルで使用している IP アドレスおよび電話番号は、実際のアドレスおよび電話番号を示すものではありません。マニュアルの中の例、コマンド出力、ネットワーク トポロジ図、およびその他の図は、説明のみを目的として使用されています。説明の中に実際の IP アドレスおよび電話番号が使用されていたとしても、それは意図的なものではなく、偶然の一致によるものです。

#### 翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。